

1 変える! -チェンジ- CHANGE 県政一新

- 直接県民の意思を確認する、**常設型県民投票条例**を制定
- 再生可能エネルギー立県** エネルギーの地産地消で**将来原発に依存しない社会**へ
- 官製談合の再発防止 **公正公平な入札制度改革**と県庁全体での組織的対応強化

2 止める! -ストップ- STOP 人口減少・少子高齢化

- 学生、若年層、子育て世帯の**賃貸住宅への定額家賃補助** (月額1万円)
- 0~5歳**保育料完全無償化**。小中学校**給食費ゼロ**で市町村子育て格差解消
- 雪が降っても酷暑でも楽しく遊べる**全天候型こどもの遊び場の整備支援**

3 上げる! -アップ- UP 県民所得・賃金

- 緊急物価高対策として一般家庭での**上水道基本料金を無償化** (令和8年中)
- 価格転嫁の推進と生産性の向上による**持続的な賃上げ実現**に施策を全面展開
- 農業者の所得補償制度 (直接支払い)**の実現に向け国政に仕組み提言
- 女性の賃上げ**に積極的に取り組む企業への助成金制度の創設

上越市(旧柿崎町)生まれ、38才。2009年長野高専を卒業し、民間企業へ就職。2015年上越市東本町で「八百屋の土田」を開業し経営。2016年より森ゆうこ参議院議員、梅谷守衆議院議員の公設秘書を務める。政策秘書資格保有。2023年に新潟県議会議員選挙で初当選。

- 家族構成** 妻・猫2匹(あずき・くるみ)
- 趣味** テニス、写真、カフェ巡り
- 身長** 187cm 足のサイズは29cm
- 愛称** ツッチー

3つのアクションで 未来の新潟へ!



政策、実績、日々の活動など Web サイトや SNS をご覧ください



県

民のみなさん、今こそ信を問う。あなたの一票で、新潟の未来を決めましょう。

政

治に必要なものは「信頼」です。県民の不安に寄り添い、県民と真正面から向き合う誠実な県政が、今こそ求められているはずです。私、土田竜吾は原発再稼働を前提とした2025年度補正予算案には決然と反対の意思を示しました。

一

番大切なのは県民の意思。しかし花角知事は県民の声を聞くことなく「県議会に自分の信任を問うだけ」という県民不在のやり方で強引に再稼働を認めました。「県民に信を問う」という約束は果たされず、県民の思いは置き去りにされたままです。

新

潟の未来は、新潟県民が決める。当然のことです。だとすれば、柏崎刈羽原発の再稼働のような新潟の未来に直結する問題は、本来は新潟県民が直接判断を下すべき問題ではなかったでしょうか?

今こそ、信を問う



つちだ
りゅうご
土田竜吾
38才 無所属